

めざす子ども像

## 地域に対する誇りと、地域を大切にする心を持ち、自ら考え主体的に行動する子ども

取組目標

飛鳥の地域で生きる喜びを感じる子どもが育つこと。そのために、地域の土台となる家庭を支え、地域の中で教師が育ち、学校園と関わる地域人材が育つこと。

### 【今年度の取組紹介】

飛鳥中学校区では、「飛鳥ブランドの子ども」として、一幼・一小・一中の強みを生かして、幼小中をひと続きとして、子どもたちの価値観を多様に育て、子どもたちの豊かな育ちを支援しています。家庭任せ、学校任せでは無く、地域のみんなで地域の子どもたちを育てる為に、常に地域の協働を軸とした取組をしています。幼稚園、小学校では地域の方々との交流と見守りを大切にしながら、次第に子どもたちに役割を渡し、子どもたちの活躍の場を広げ、やがてこの地域の担い手として主体的に地域に関われるよう期待をしています。地域の大きなイベントである飛鳥フェスティバルにおいてはコーディネーターが中心となり、幼小中それぞれの園児・児童・生徒が役割を担い、活躍できる場をつくることができました。それ以外にも幼小中の様々な場面で常に地域との協働で取組を進めました。最終的には、コーディネーターによる中学校区生徒への面談の中で、現在の取組の成果とこれからの課題を把握し明確化して今後の活動につなげています。

また、今年度も昨年度に引き続き「飛鳥 CS だより」の発行を行い、飛鳥中学校区の取組を広く地域全体に知ってもらうことができました。



### 【今年度のまとめ】

常に地域の方々との協働の中で、子どもたちの中に、地域の方々への感謝の声がふえています。その中から、自分もこの地域の一員であることを自覚し、自分はどのように頑張りたいかを言えるようになったり、取組ごとにその準備から片付けまでを積極的に行動できました。特に中学校では地域の方の見守りでの学習支援において自尊感情を高め、キャリア教育ととして取り組んでいるポスターセッションで、地域の方々に発信することで、自己発信力にも自信を深めているところです。

### 【来年度に向けて】

今年度の取組紹介の中にも挙げたように、「飛鳥 CS だより」の発行や、各事業を地域と子どもがより密に、かつ多角的に連携できる場や機会を設ける工夫を行い、より広く地域に協議会の取組を知ってもらい、興味を持ってもらうことと、ボランティアなどの形で活動に参加してもらえる裾野を広げていきたいとおもいます。

めざす子ども像

**地域に対する誇りと、地域を大切にすることを  
持ち、自ら考え主体的に行動する子ども**

取組目標

**自分を知り、自己の考えを育て、それを皆の前で表現し、  
行動できる力を育てる**

## 【今年度の取組紹介】

平成 29 年度から、本校区では地域コーディネーターが中心となって、飛鳥小、中学校それぞれで学習支援を行ってもらっています。中学校では、地域の学習支援ボランティアや校区内にある大学の学生による学習支援ボランティアなどをコーディネートしてもらい、毎週あすかスタサポ（放課後学習教室）を開室（定期テスト前には毎日開室）していただいています。この取組も3年目を迎え、必ずこの教室に来る生徒も増え、定着してきています。また、テスト前のあすかスタサポでは教室に入りきれないほどの生徒が集まって学習に取り組んでいます。その中で、コーディネーターやボランティアに教えてもらったりしながら、コミュニケーションを取ることも深まっており学力向上だけではなく、コミュニケーション力も向上しています。また学習の成果も出始めた生徒は「やればできる」という自尊心を少しずつではあるが高めることができきています。

また、飛鳥中学校区では、子どもと大人、保護者と地域と学校（教職員、生徒）が協働することを目標にしています。校内環境整備事業による花いっぱい運動の推進、夕べのコンサートやあすかフェスティバル、校内クリーンキャンペーンなどによる地域行事・育友会行事の活用、地域の方々による3年生の面接練習など、様々な場面で生徒と地域とが関わり合える取組を推進してきており、年間を通じて数多く、大人と子どもで協働できるように取り組んでいます。



## 【今年度のまとめ】

「未来を切り拓く力」の育成に向けて地域行事、学校行事、そしてキャリア教育においても、常に地域との協働を基本にすえ、活動にとりくんできたことで、子どもたち自身が自分たちに期待されていることと、常に支援されていることをしっかりと理解し、あらゆる面で積極的に安心して取り組むことができました。子どもたちが記す文章でも、地域の方への感謝の言葉と地域の中で自分に出ることを探す姿勢がみられました。また、そのような子どもの姿勢に対する地域からの評価も高まり、次への期待につながってきています。

## 【来年度に向けて】

今年も「(地域の中で、地域の方と共に)自ら考え主体的に取り組む」ことをテーマに取り組んできました。来年も『キャリア教育』の基盤となる「人と関わる力」「自分に誇りを持つ力」「確かな学力」の育成に向けて、これからもコーディネーターと教職員がしっかりと連携し、地域行事・学校行事での地域との協働を深化しつつ、生徒の学力支援などに取り組んでいきたいです。

めざす子ども像

## 地域に対する誇りと、地域を大切にすることを 持ち、自ら考え主体的に行動する子ども

取組目標

地域に根差した学習活動等において、地域の方々がより活躍できる出会いの場を計画し、児童が様々な地域の方々と出会うことで、地域のよさに気づき地域を大切にしようとする意識を育てる。

### 今年度の取組紹介

今年度も、地域の方々と保護者ボランティアの方々に協力を依頼して、「夏休み宿題サポート学習会」を夏季休業中の7月下旬に開催しました。今年度は各教室にエアコンが導入されたこともあり、昨年度よりも多くの児童が参加してくれました。宿題を早く終えた児童には、地域と相談して準備した補充プリント等を配布するなど地域の方々が積極的に子どもたちとつながり、地域の教育力を高めることができました。また今年度も、2学期末に、地域の方々と環境委員会の児童たちが、「葉牡丹の寄せ植え」を作成しました。地域の見守り活動に協力をいただいている方々や校区の公共施設などに、感謝の気持ちを込めたメッセージカードと共に配り回りました。多くの方から感謝の言葉をいただいたことで、子どもたちは地域の方々との良い出会いを経験し、地域を大切にしようとする意識につながる良い取組となりました。



### 今年度のまとめ

町探検などの地域学習やカヌー教室などの体験学習、学校図書室の整備などといった取組が年間行事として定着し、地域の方々が積極的に参加していただける体制になっています。

このことにより、地域の方々の学校への関わりや思いが、子どもたちにも確実に伝わっており、いろいろな機会です学校や地域を良くしていこうという気持ちが子どもたちにも広がっています。

### 来年度に向けて

小学校と中学校また地域との連携の強化を更に図り、常に教育力を支える拠点として機能できるように、しっかりと見通しと計画をもって様々な事業を実施していきます。また活動に対する評価をしっかりと行い、見直しや改善等が必要な場合は、話し合いを密接に行い、子どもたちと地域がしっかりと繋がることのできる充実した取組となるようにしていきたいです。

めざす子ども像

## 地域に対する誇りと、地域を大切にする心を 持ち、自ら考え主体的に行動する子ども

取組目標

地域の一員として、友達や地域の方々や文化財にかかわり、親しみや感謝の気持ち、大切にしようとする心を育むため地域との連携を密にする。

### 今年度の取組紹介

#### ◇ ゲストティーチャー(誕生日会)

年間に4回地域の方にゲストティーチャーとして誕生日会に来ていただき、腹話術、お話、アンサンブル演奏、リコーダー演奏などを披露してもらって一緒に楽しむことができました。誕生児のお母さんたちも楽しみにしておられ、誕生日会にきてもらうことで子どもたちにとっても特別感がありました。



#### ◇ わらべうた教室

年3回、音声館より講師を招き、わらべうた遊びを全園児で楽しみました。今年度は大縄跳びを取り入れ友達と息を合わせて跳ぶことで、一人で跳ぶだけでなくリズムに合わせて体を動かすことを体感できました。また、地域のお年寄りとうた遊びを通して交流することもでき、世代間交流のツールにもなりました。



### 今年度のまとめ

地域の方々が、幼稚園に足を運んでくださり子どもたちに声をかけていただくことで、安心して様々な活動において自己発揮ができるようになってきました。また、年間を通していろいろな行事や、栽培・収穫活動に協力してくださる中で、子どもたちが周りの人への感謝の気持ちを持ったり人とかかわる心地よさを感じ、親しみを持って接することができました。地域に出かけ、周りの環境に触れたり見たりする機会が持てたことで、自分の地域を身近に感じ自分から挨拶をする等の姿につながっています。

### 来年度に向けて

今年度の取り組みを継続して実践していく中で、地域の方々の教育力を得ながらより一層連携を深め、豊かな経験を積み重ねていきたいです。また、保育園との交流・連携を進めていく中で活動の様子を見ていただいたり、意見をいただいたりする機会も持ち、よりよい実践につなげていきたいです。